

適用拡大登録のご案内

令和5年12月

農林水産省登録
第24314号

殺菌剤

セルカディスDフロアブル

ジチアノン・フルキサピロキサド水和剤

令和5年12月20日付けで、以下のとおり適用拡大登録されました。

- ・ 作物名「かんきつ」が追加登録されました。
- ・ 作物名「うめ」が追加登録されました。
- ・ 作物名「りんご」に希釈倍数「1000倍」が追加され「1000～1500倍」となりました。
- ・ 作物名「ネクタリン」のフルキサピロキサドを含む農薬の総使用回数が「2回以内」から「3回以内」に変更登録されました。

【追加又は変更事項（追加及び変更する作物のみ抜粋）：太字下線部】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ジチアノンを含む農薬の総使用回数	フルキサピロキサドを含む農薬の総使用回数
<u>かんきつ</u>	そうか病 黒点病 灰色かび病	1000～1500倍	200～700 L/10a	収穫30日前まで	3回以内	散布	3回以内	3回以内
<u>うめ</u>	黒星病 すす斑病	1500倍		収穫14日前まで	2回以内		2回以内	3回以内
りんご	モニリア病 黒星病 斑点落葉病 黒点病 褐斑病 うどんこ病 赤星病 炭疽病 輪紋病	<u>1000～1500倍</u>		収穫60日前まで	3回以内		3回以内	3回以内
ネクタリン	灰星病 黒星病 核果腐敗病 縮葉病 せん孔細菌病	1500倍		収穫14日前まで	2回以内		2回以内	<u>3回以内</u>

***使用上の注意事項が追加されました。**

- ・かんきつに使用する場合は次のことに注意すること。
 - 1) 開花期以降のマシン油乳剤との混用散布は薬害を生じるおそれがあるのでさけること。また開花期以降に本剤を使用する場合には、マシン油乳剤との散布間隔を30日程度あけること。
 - 2) 夏期以降の散布は果皮に薬害を生じるおそれがあるのでさけること。
 - 3) 収穫後長期間貯蔵する中晩柑に使用する場合は、貯蔵中、果皮に斑点が発生することがあるので、散布をさけること。
- ・適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用すること。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

使用上の注意事項などについては、製品に貼付されているラベルを参照のこと。

さらに詳しい情報を知りたい方へのお知らせ

【フリーダイヤル】 ☎0120-014-660 【ホームページ】 <https://crop-protection.basf.co.jp/>

BASFジャパン株式会社

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町3-4-4 OVOL日本橋ビル3階 ☎0120-014-660

●情報提供の目的で弊社よりダイレクトメールを発送しております。ご不要の場合はお手数ですがフリーダイヤルまでご一報ください。

®=BASF社の登録商標